

特集

男性性研究で何がみえてくるか——「下駄を履いて」いること、セクシュアリティ、加害者性

特集にあたって 北仲千里…………… 6

「男はつらいよ型男性学」の限界と可能性

—ポジショナリティ論とグローバリゼーションとの関わりで—

江原由美子…………… 10

学校文化・男性性・近代化

—「男はつらいよ」から「男もつらいよ」へ—

すぎむらなおみ…………… 24

女の体のしくみを、女以上に知っているかのように語る男たち

田房永子…………… 36

「男性性による抑圧」と「男性性からの解放」で終わらない男性性研究へ

平山亮…………… 42

投稿論文

日本の雑誌記事が描く日本人配偶者を持つ在日中国人女性

—1990～2000年代を中心に—

鄧婉瑩…………… 58

書評

菊地夏野・堀江有里・飯野由里子編著 『ケア・スタディーズをひらく1 アイデンティティ、コミュニティ、スペース』

川坂和義…………… 82

ライラ・アブー＝ルゴド著 鳥山純子・嶺崎寛子訳 『ムスリム女性に救援は必要か』

近藤凜太郎…………… 87

チョ・ナムジュ著 斎藤真理子訳 『82年生まれ、キム・ジヨン』

千田有紀…………… 92

英文サマリー（特集論文・投稿論文）…………… 96

執筆者一覧…………… 101

投稿原稿募集／執筆書式…………… 103

日本女性学会入会案内／日本女性学会規約…………… 108

編集後記…………… 110